

ボイスミックストーカーをさらに便利にお使いいただくために!



VOICE MIX TALKER

ボイスミックストーカー

応用編



ボイスミックストーカーはあらゆる場所やシーンで、たくさんの方にお使いいただけるよう、豊富な機能を搭載しております。

機能の設定のほとんどがファイル名の文字列の追加でできるようになっており、誰でもカンタンに高度な設定ができます。

設定にあたっては、SDカード内のファイル名が変更できるパソコンやタブレット、スマートフォンが必要になります。

機能の設定は
ファイル名に

文字列を
追加

するだけ!



追加文字列



ファイル名



拡張子



※ファイルの拡張子を表示しない設定の場合、拡張子は表示されません。

①再生の順番を決めるには？

再生順番機能



追加した数字（ファイル名）の順に音声ファイルを再生します。

- 最大 100 個の音声ファイルを、思い通りの順番で再生することができます。



再生順序

- 01 店内案内音声 C.wav
- 02 店内案内音声 B.wav
- 03 店内案内音声 A.wav
- ⋮

※ファイル名の先頭から半角 47 文字を対象にソートします。(全角文字は半角 2 文字分となります)

【文字のソート順番】



②インターバル時間を設定するには？

無音時間調整機能



音声ファイルを再生した直後のインターバル時間（無音時間）を設定します。

- 音声ファイルごとに 0 秒～2000000 秒の間で自由に設定できます。(設定しない場合は自動的に 1 秒の無音時間が入ります)



- 01 案内音声 mute3.wav — 無音時間 3 秒
- 02 案内音声 mute0.wav — 無音時間 0 秒
- 03 案内音声 mute300.wav — 無音時間 300 秒

※設定文字列はすべて半角で記述してください。

※拡張子を除いたファイル名の文字数は半角 59 文字以下にしてください。(全角文字は半角 2 文字分となります)

※無音時間の設定は 0～2000000(単位は秒)にしてください。

※無音時間設定文字列の後に半角文字が入らないようにしてください。半角文字がある場合はスペース等で区切ってください。

※無音時間を設定しない場合は、自動的に 1 秒が入ります。

※# や % で始まる特殊ファイルにも設定ができます。

③ 音声ファイルごとに音量の調整をするには？ ファイル別音量調整機能

ファイル名 追加文字列

○○○ **vol±□** .wav

(小文字半角) + (音量増) - (音量減) □ = 数字 0~31 範囲内

音声ファイルごとに音量の調整をします。(+-で増減、数字は本体の音量ボタンを押す回数に対応)

●複数入れた音声ファイルの音量バランスが悪い場合でも、ファイルごとに後から音量調整が可能になります。



- 01 店内案内音声 .wav
- 02 店内案内音声 vol+5.wav
音量ボタン+5回押した音量で再生
- 03 店内案内音声 .wav
- 04 店内案内音声 vol-10.wav
音量ボタン-10回押した音量で再生

※本体のメインボリュームの音量に対して記述した分の調整をする相対音量調整です。
※記述した増減分はボイスミックスター本体の音量ボタン押下回数と同じです。(2dB ずつの変化)
※拡張子を除いたファイル名の文字数は半角 59 文字以下にしてください。(全角文字は半角 2 文字分となります)
※音量調整の設定は -31 ~ +31 の範囲で設定してください。(実用的な値は -10 ~ +10 程度です)
※音量設定文字列の後に半角数字が無いようにしてください。半角数字がある場合はスペース等で区切ってください。
※# や % で始まる特殊ファイルにも設定ができます

④ 電源を入れた時にSDカードの説明音声流すには？ 音声内容アナウンス機能

追加文字列 ファイル名

#00 ○○○.wav

(半角)

追加文字列「#00」を頭に付けた音声ファイルは電源投入時に一度だけ最初に再生されます。(フォルダ内に入れた場合はフォルダ切り替え時)

●最初に一度だけ再生されるので、音声をSDカード(又はフォルダ)の内容確認音声にする事で、カードの入れ間違い等を防ぐ事ができます。フォルダ切り替え時の効果音に利用する事もできます。



- 1度だけ再生 #00 平日用BGMです♪.wav
- 再生順序
- 01 店内BGM-C.wav
- 02 店内BGM-B.wav
- 03 店内BGM-A.wav

※「#00」の後に半角数字が無いようにしてください。半角数字がある場合はスペース等で区切ってください。

⑤ 複数の音声ファイルを、一つの音声のように再生するには？

ファイル
結合機能

01000.wav

追加文字列 | ファイル名

02-01000.wav

02-02000.wav

02-03000.wav

グループ番号 (半角 00～99) | ハイフン (半角) | グループ内順番 (半角 00～99)

03000.wav

グループ番号(音声ファイルの再生順番)にハイフン+2桁の数字(グループ内順番)を追加する事で、音声ファイルの結合(グループ化)再生をします。

再生順序

結合

01 店内案内音声 1.wav

02-01 OP 音楽 .wav

02-02 大売り出し .wav

02-03 ED 音楽 .wav

03 店内案内音声 2.wav



- 通常はセンサーが反応することにより一つの音声しか再生できませんが、ファイルをグループ化する事で複数の音声ファイルを一つの音声ファイルのように結合して再生できます。

※追加文字列はファイル名の先頭に付けてください。

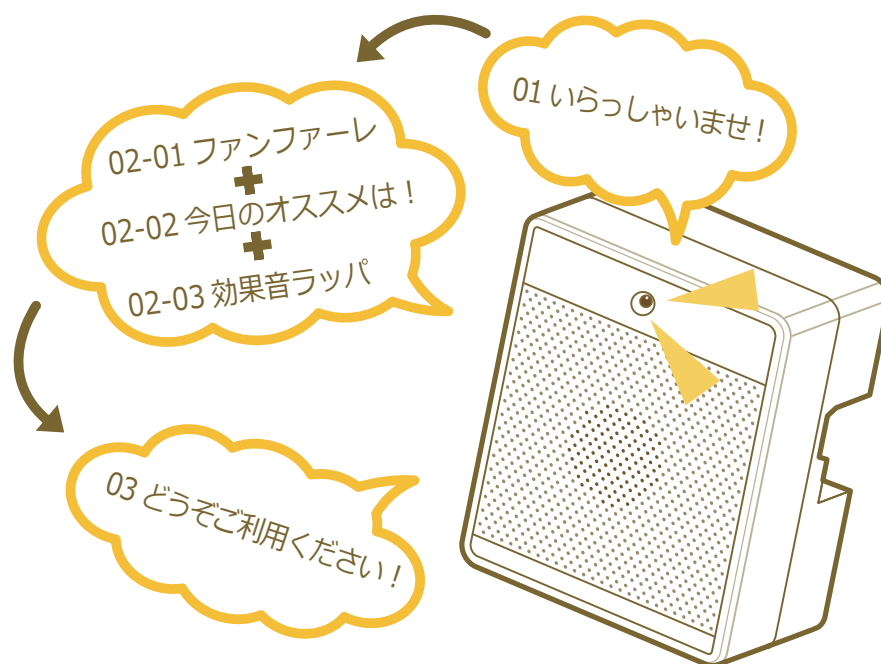
※追加文字列は、「グループ番号(数字2桁)」「ハイフン」「グループ内順番(数字2桁)」の半角5文字で記述してください。

※2桁の数字は、00～99の範囲で設定してください。

※拡張子を除いたファイル名の文字数は半角59文字以下にしてください。(全角文字は半角2文字分となります)

※#や%で始まる音声ファイル(アナウンス機能ファイル等)の結合はできません。

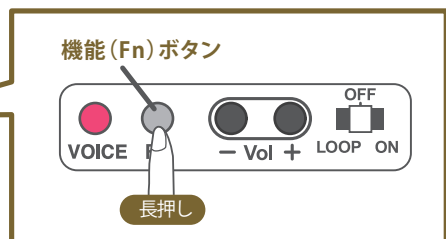
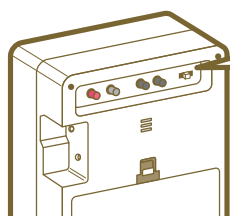
※インターバル時間の設定が無い場合、グループ内ファイルのインターバル時間は0秒に設定されます。



⑥ 一枚のSDカードに複数のシーンを入れて切り替えたい

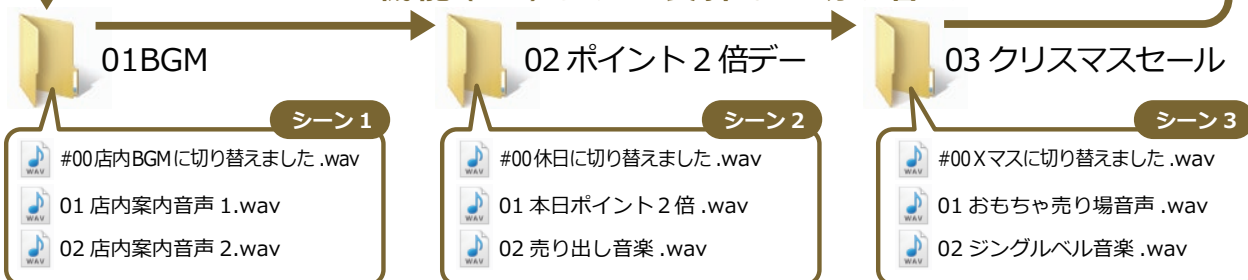
フォルダ
切り替え機能

本体背面



本体背面の機能 (Fn) ボタンの長押しで、SDカード内のフォルダを切り替えます。

機能 (Fn) ボタン長押しで切り替え



- 1つのSDカード内に複数のフォルダグループを作る事で、複数のシーンやキャンペーンに応じて切り替えて再生する事が出来ます。SDカードを複数用意する必要がないので、非常に経済的。音声アナウンス機能との組み合わせにより、切り替え時の確認も短時間で確実に行えます。

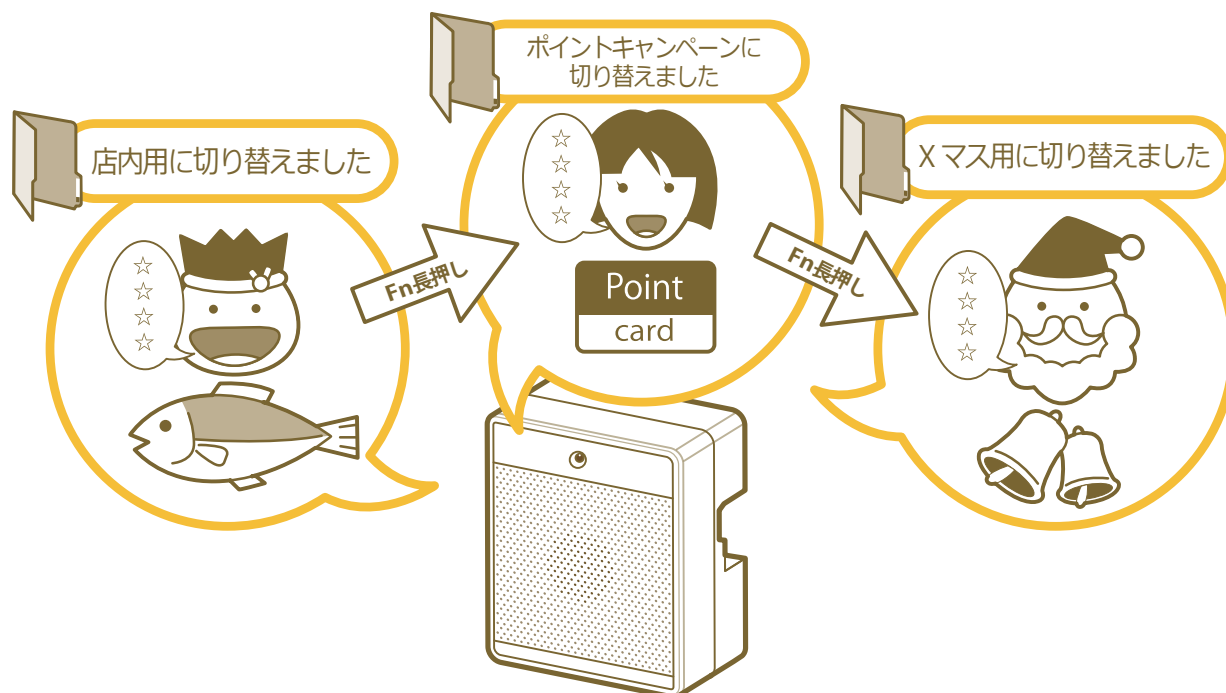
※ルートディレクトリ内に音声ファイルが無い場合のみ、フォルダ切り替え機能が有効になります。(この場合のルートディレクトリはSDカードの直下)

※ルートディレクトリの一階層目に置いたフォルダのみ切り替えが可能です。

※フォルダは最大 20 個まで作る事ができます。切り替え順序はフォルダ名順になります。

※拡張子を除いたファイル名の文字数は半角 63 文字以下にしてください。(全角文字は半角 2 文字分となります)

※電源を切っても切り替えたフォルダの位置は記憶しています。



⑦ 人感センサーが反応した回数を記録したい

センサー再生回数
記録機能



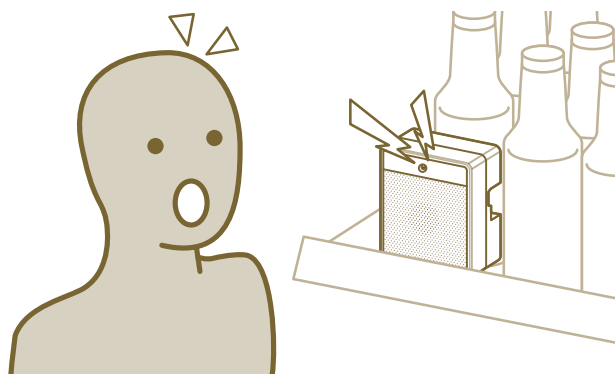
COUNT.TXT

ファイル名「COUNT.TXT」という空のテキストファイルを
SDカードのルートディレクトリ(SDカード直下)に入れる。

人感センサーモードで再生した回数
をSDカードに記録することができ
ます。

- 音声POPとして使いながら簡易的な通行量の調査が同時に行えます。
記録したデータはパソコン等のテキストエディタ(メモ帳など)で簡単に確認したりリセットする事ができます。

※SDカード内に「COUNT.TXT」と再生する音声ファイルの両方が存在する場合のみ、この機能は有効になります。



COUNT.TXT ファイルの中身例



⑧ 再生しないファイルに変更するには?

再生対象外指定機能

追加文字 「#」 ファイル名 「〇〇〇」



〇〇〇.wav

(半角)

SDカード内にある音声ファイルを一時的に
再生対象から外したい場合、ファイル名の
先頭に「#」を付けると再生しないファイルと
して認識します。

- SDカードからファイルを消さなくても一時的に再生されなくなるので、再度必要になった場合には先頭の「#」を消すだけで元通り再生するようになります。



再生順序

スキップ # 平日用BGMです ♪.wav
01 店内BGM-C.wav
スキップ #02 店内BGM-B.wav
03 店内BGM-A.wav
04 店内BGM-A.wav

※ファイル名の頭に半角「00」の文字が入っている場合、再生時一度だけ再生される「音声内容アナウンス機能(追加文字 #00)」が優先動作してしまうのでご注意ください。

⑨ 音声 (VOICE) の録音

背面にある内蔵マイクで SD カードに音声を録音することができます。

【ボイス録音モードにする】

再生モード切り替えスイッチが OFF の状態であることを確認して、ボイスボタンを押しながら再生モード切り替えスイッチを ON にします。



【声を録音する】

録音待機状態のときにボイスボタンを押すと録音が始まります。録音を終了するには、もう一度ボイスボタンを押します。



※ 録音した音声は自動的に「%VOICE.wav」というファイル名(すべて半角)でSDカードに書き込まれます。

※ 既に %VOICE で始まる WAV ファイルがある場合は、同じファイル名で上書き録音されます。

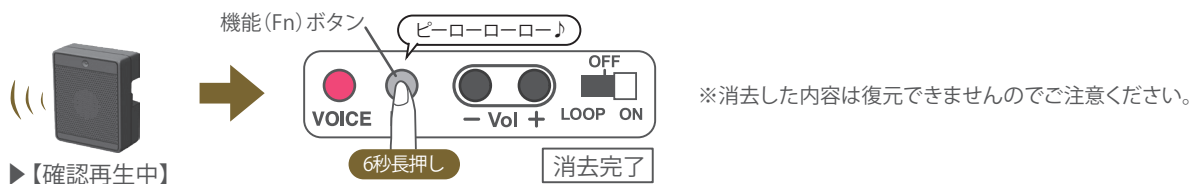
【確認再生をする】

録音待機状態のときに機能 (Fn) ボタンを押すと、録音した音声を再生することができます。再生が終ると、録音待機状態に戻ります。再生を途中でやめる場合は、再生中に機能 (Fn) ボタンを押します。



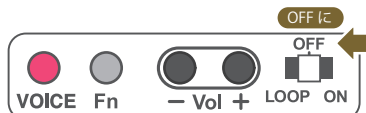
【録音した音声を消去する】

録音待機状態のときに機能 (Fn) ボタンを押して再生状態にし、再生中に機能 (Fn) ボタンを6秒以上長押しします。消去が完了すると、メロディが鳴ります。



【ボイス録音モードを終了する】

録音モードを終了するには、再生モード切り替えスイッチを OFF にします。



※ 録音できる最大時間は約 27 時間です。

※ SD カードによって、データ書き込みが間に合わず短い音飛びが発生する場合がございます。その場合は、パソコン等で SD カードを再フォーマットすることで改善する場合があります。

※ SD カードの Write Protect が ON になっていると、録音と消去はできません。

※ フォルダ切り替え機能と併用すると、1 枚の SD カードに最大 20 個の音声を録音することができます。

※ フォルダ切り替え機能と併用している場合、選択中のフォルダに録音されます。

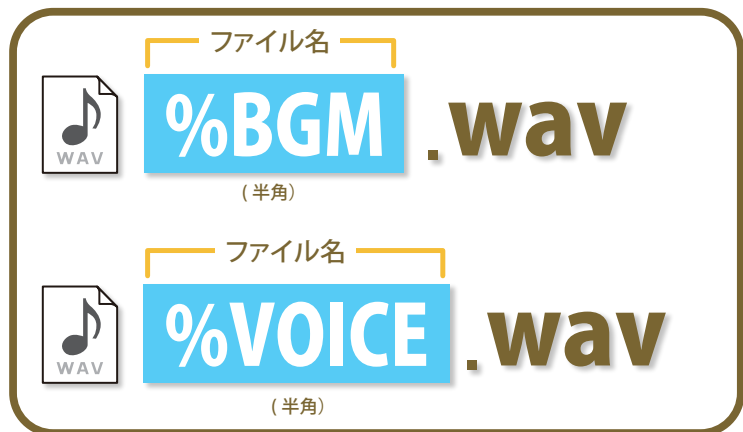
※ 録音中、および消去中は SD カードの抜き差しをしないでください。SD カードが破損する場合がございます。

※ 録音される WAV ファイルの形式は、22.050kHz/16bit/モノラルです。

※ 無料音声変換アプリ『WaveConv for VMT』を使用すると、ボイスミックストーカー以外で録音した形式の違う音声や動画を簡単に VOICE 用ファイルに変換することができます。

10 音声(VOICE)とBGMをミックスして再生

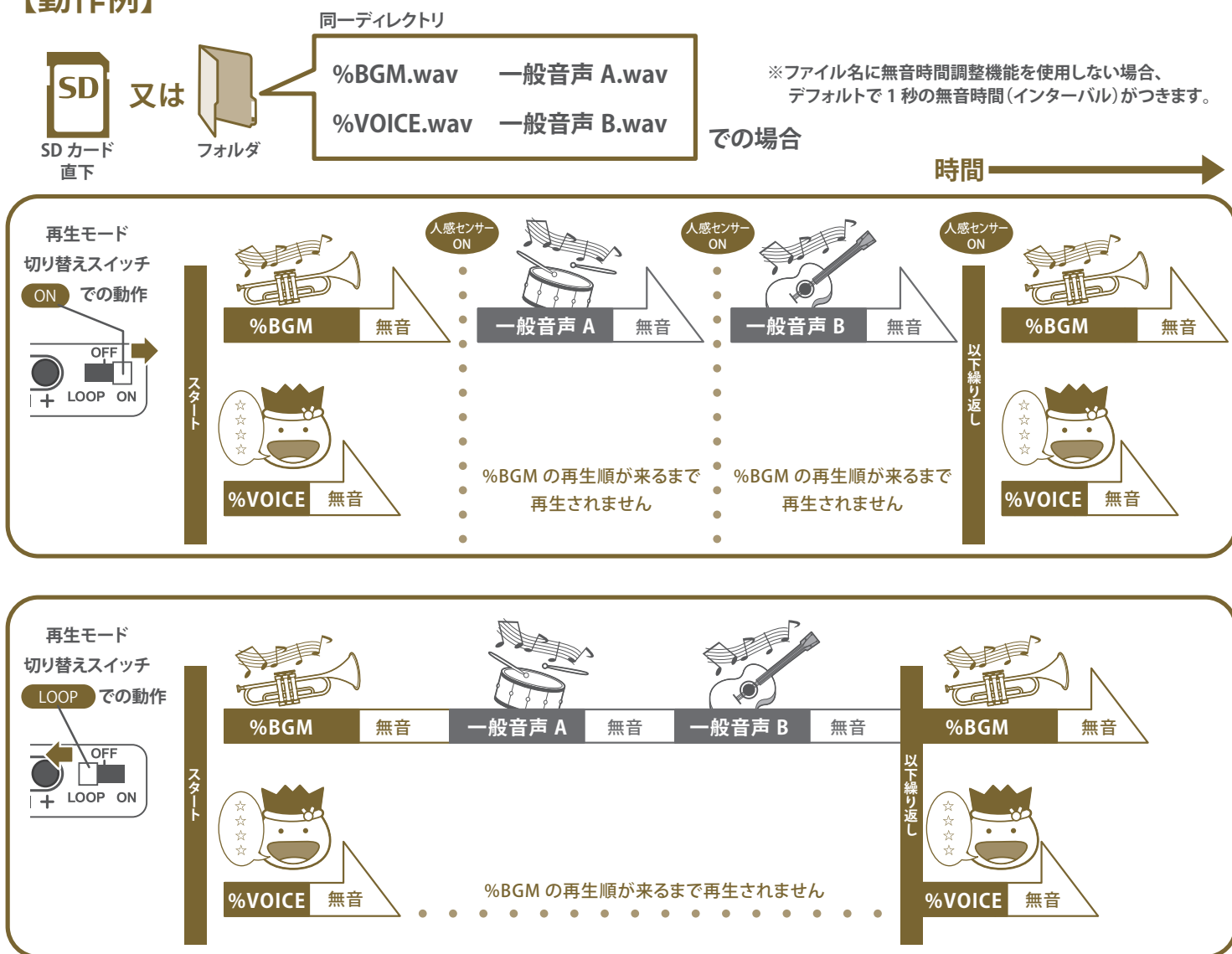
BGM ノーマルモード



同一ディレクトリ内に音声ファイル名「%BGM.wav」と「%VOICE.wav」(すべて半角)がある場合、BGM ノーマルモードとしてボイスミックス再生をします。

「%BGM.wav」と「%VOICE.wav」は同時にスタートして、各々1回だけ再生をします。

【動作例】



- ※ 2つのファイルの再生時間が異なる場合は、時間の短いファイルの再生が終わった後、時間の長いファイルのみが最後まで再生されます。
- ※ 同一ディレクトリ内に通常音声ファイルもある場合は、ボイスミックス再生が1番目となって順番に再生します。
- ※ %BGM.wav と %VOICE.wav のファイル形式は、22.050kHz/16bit/モノラル である必要があります。
- ※ 無料音声変換アプリ『WaveConv for VMT』を使用すると、形式の違う音声や動画を簡単に BGM 用ファイルに変換することができます。

11 音声(VOICE)とループBGMをミックスして再生

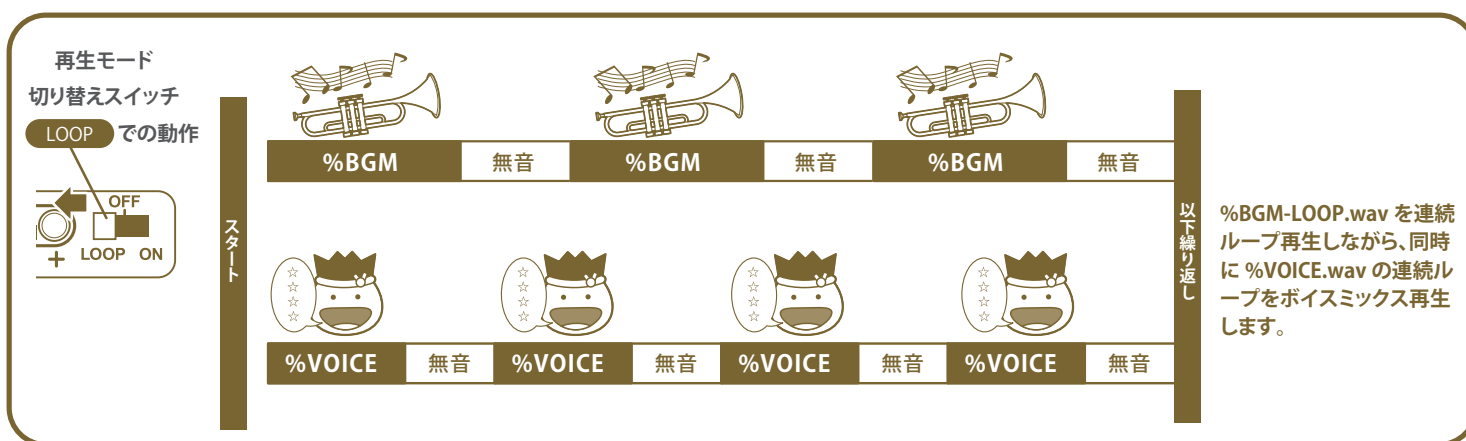
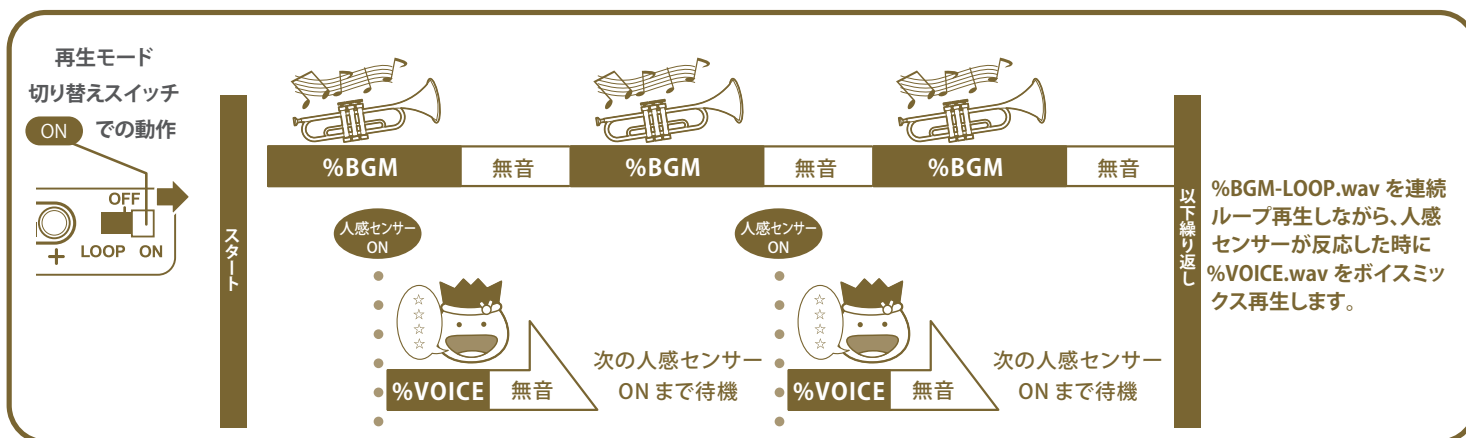
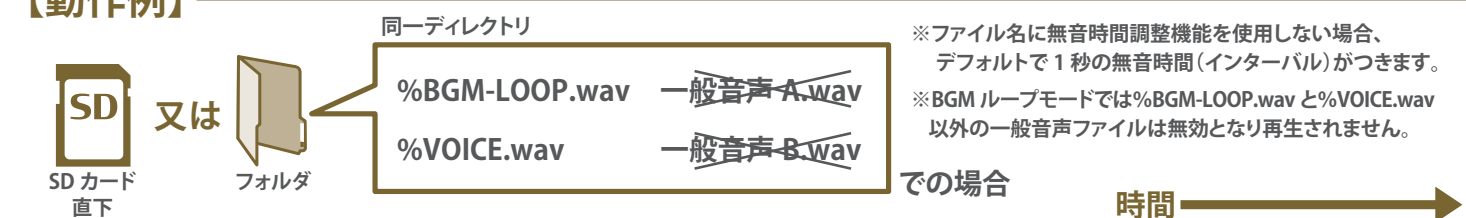
BGM ループモード



同一ディレクトリ内に音声ファイル名「%BGM-LOOP.wav」と「%VOICE.wav」(すべて半角)がある場合、BGM ループモードとしてボイスミックス再生をします。

「%BGM-LOOP.wav」は再生モード切り替えスイッチのON-LOOPに関係なく連続ループ再生されます。

【動作例】



※ %BGM-LOOP.wav と %VOICE.wav のファイル形式は、22.050kHz/16bit/モノラルである必要があります。

※ 無料音声変換アプリ『WaveConv for VMT』を使用すると、形式の違う音声や動画を簡単に BGM 用ファイルに変換することができます。

⑫ BGMモードの切り替え

BGM ノーマルモードと BGM ループモードの切り替えは、次の2つの方法で行うことができます。

ボイスミックストーカー本体で切り替える方法

【ボイス録音モードにする】

再生モード切り替えスイッチが OFF の状態であることを確認して、ボイスボタンを押しながら再生モード切り替えスイッチを ON にします。



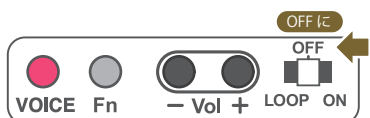
【BGMモードを切り替える】

録音待機状態のときに機能 (Fn) ボタンを長押しすると、BGM モードを交互に切り替えることができます。



【録音モードを終了する】

録音モードを終了するには、再生モード切り替えスイッチを OFF にします。



※ フォルダ切り替え機能と併用している場合は、選択中のフォルダに適用されます。

※ SD カードの Write Protect が ON になっていると、BGM モードの切り替えはできません。

パソコン等で切り替える方法

パソコン等を使ってファイル名を変更することでも切り替えることができます。BGM ノーマルモードで使いたい場合は、ファイル名を %BGM.wav に変更します。BGM ループモードで使いたい場合は、ファイル名を %BGM-LOOP.wav に変更します。

⑬ ボイスミックス用ファイルに任意の名前を付ける



% で始まるボイスミックス用ファイルは、左記のように任意の文字を追加する事ができます。

パソコン等で複数のファイルを管理する際などにご活用ください。

※ %VOICE○○○○○.wav はボイスミックストーカーで上書き録音しても任意文字部分は維持されます。

※ BGM モードをボイスミックストーカー本体で切り替えても、任意文字部分は維持されます。

※ 任意文字部分に vol 設定や mute 設定を追加して、音量調整やインターバル設定をすることができます。

※ 拡張子を除いたファイル名の文字数は半角 59 文字以内にしてください。(全角文字は半角 2 文字分となります)

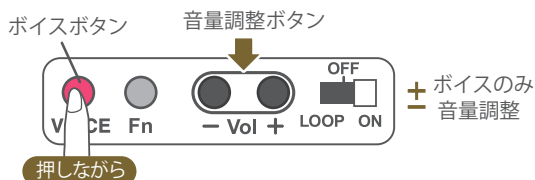
14 ミックス音声の音量バランスを調整する

録音した VOICE 音声と BGM 音声の音量バランスを調整するには次の2つの方法があります。

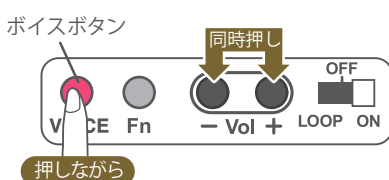
ボイスミックストーカー本体で調整する方法 (サブボリューム調整)

ボイスミックス再生中にボイスボタンを押しながら音量調整ボタンを操作すると、VOICE 音声の音量のみを調整することができます。調整した音量をリセットしたい場合は、ボイスミックス再生中にボイスボタンを押しながら音量調整ボタンの「+」と「-」を同時に押します。

【VOICE 音声の音量調整】



【調整音量のリセット】



調整した音量はボイスミックストーカー本体に記憶され、すべてのボイスミックス再生に適用されます。

「ファイル別音量調整機能」で調整する方法

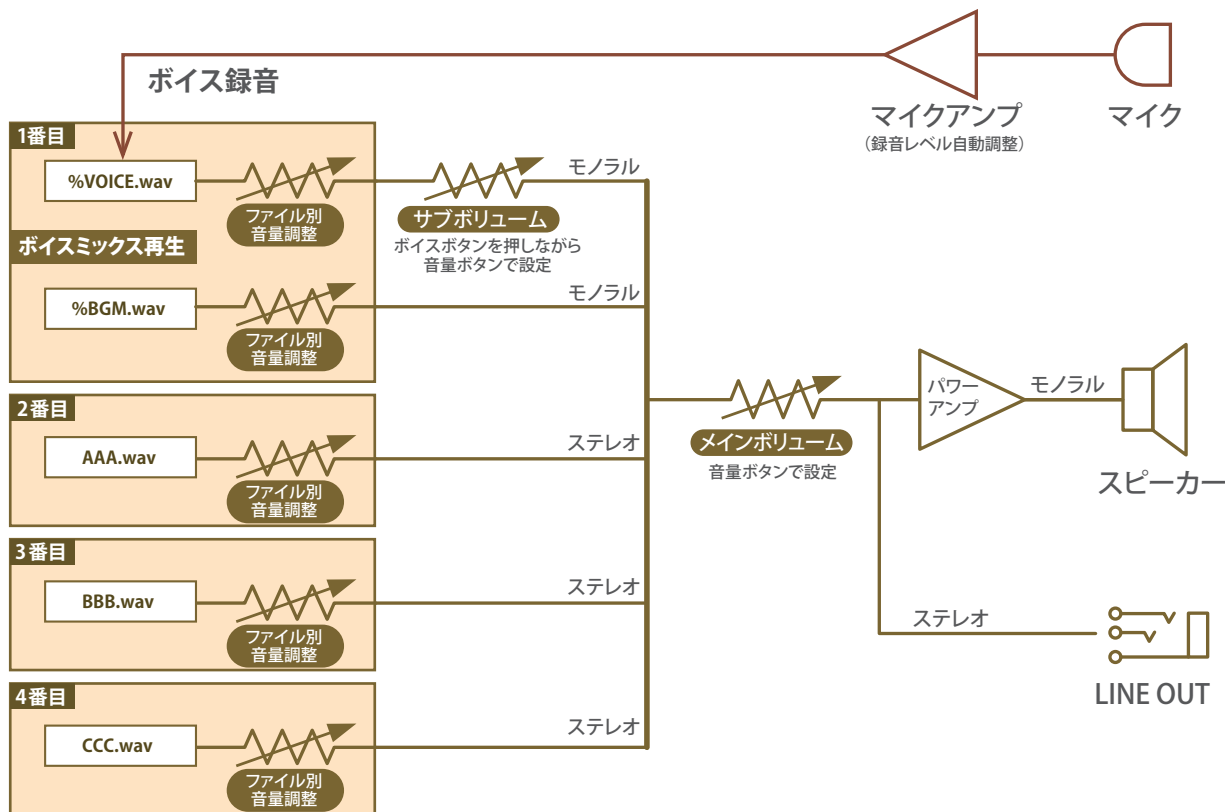
ファイル名の中に vol 文字を記述する「ファイル別音量調整機能」で、音量のバランスを調整することができます。あらかじめ %BGM000vol-3.wav のように BGM の音量を小さめに設定しておくのが有効な方法です。



音声ファイルごとに音量の調整をします。
(+で増減、数字は本体の音量ボタンを押す回数に対応)

音声ダイアグラム

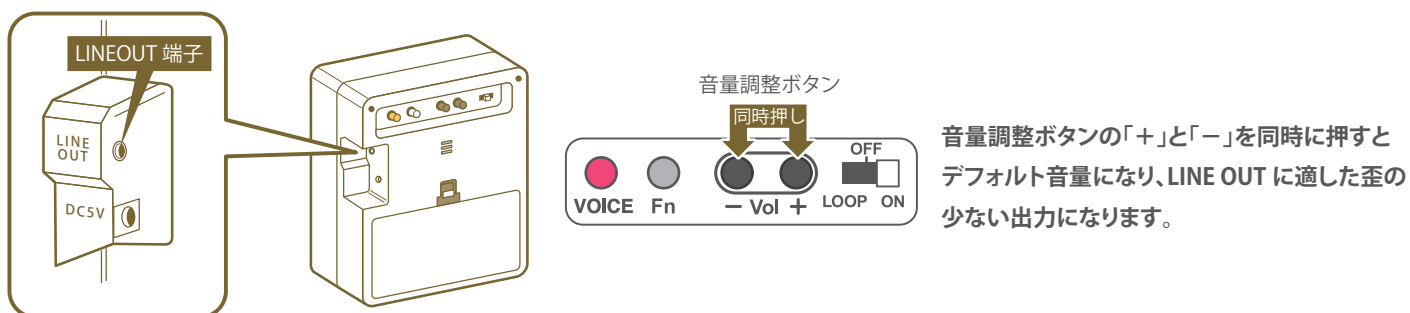
【イメージ図】



⑮ LINE OUT を使用する

ボイスミックスターには外部へ音声出力ができる LINE OUT 端子 (φ3.5mm ステレオミニジャック) を設けてあります。市販のアンプ内蔵型スピーカーなどを接続することで、より高音質で大きな音を再生することができます。

音源がステレオの場合は、LINE OUT もステレオ出力となっています。



外部スピーカー使用イメージ



【φ3.5mmステレオミニプラグで外部接続対応。スピーカーはお客さまにてご用意ください。】